

3. 第2次文化マスタープラン骨子(案)

(1) 現行計画の施策体系



(2) 施策体系(案)

基本理念

「文化の力で ふじえだを元気に！」

～文化の力で未来をつくる 心豊かに暮らせるまちの実現～

⇒基本理念は第1次計画を踏襲し、サブタイトルを、国が目指している心豊かな社会の形成と、県の方向性を踏まえることに合わせて、実施した調査で得られたキーワードから藤枝市の表現として「未来をつくる」を採用しています。

⇒第2次計画では、基本理念で設定している「文化の力で ふじえだを元気に！」がどういったことを表しているのかをイラスト等を用いて、具現化し、より市民、関連団体、市各部署に浸透する計画を目指していきます。



参考イメージ：

香川県丸亀市総合計画

計画の視点(案)

⇒計画を推進する上で、藤枝市が大事にしたい想いを計画の視点として新たに設け、**各方針にそった事業を推進する際のビジョンとして位置付けます。**イメージとしては、第1次計画にある重点プロジェクトのように施策の横断的に関わる位置付けとして掲載を考えています。

育てる

⇒人・団体・地域・まち

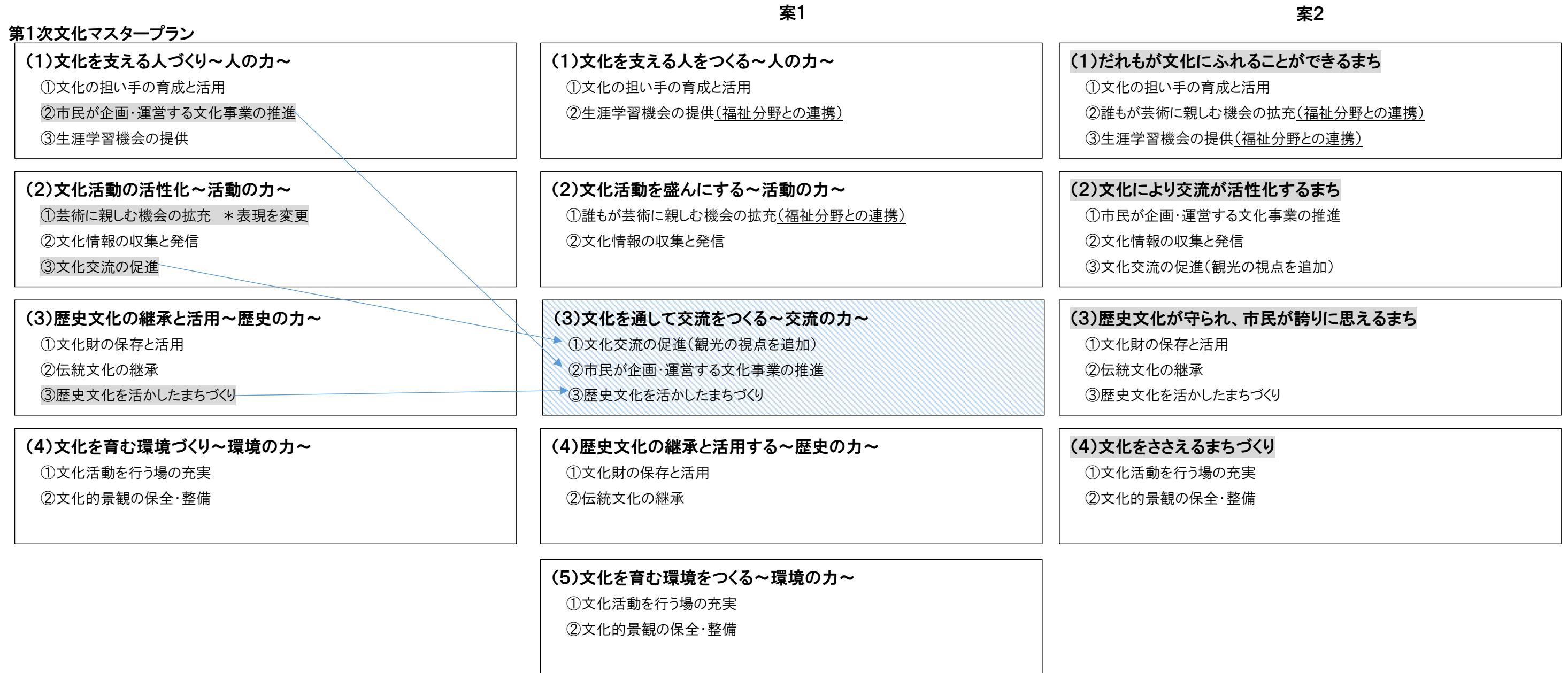
つなぐ

⇒連携・交流・伝統・情報発信・産業・観光・福祉

つくる

⇒夢・誇り、地域コミュニティ・施設環境・歴史伝承・支援・理解

(3) 施策体系(案)



案1 変更について(策定員会を踏まえて)

- 4つの柱に「交流の力」を追加
- 活動の力との差別化は検討が必要
- 柱ごとの施策の数が減少
- 方針のコピーも変更

案2 変更について(当社からの提案)

- 重要にしたい施策を1番最初に構成
- 「藤枝ならではの」を表現できるように柱を設定